

多く赦されたものが

ルカの福音書7：36-50

2011、11、6 HKJCF

I概観

序) イエスが神の子であるしるしは①福音と権威(7：22) ②中心は「赦す愛の権威」(5：24) ③主の権威(み言4：32、病気4：38、自然8：24、悪霊8：27、律法13：16)

- | | |
|------------|-------|
| 1、パリサイ人の招待 | 36-39 |
| 2、イエス様の教え | 40-47 |
| 3、罪の赦しの宣言 | 48-50 |

IIパリサイ人の招待

- 1、招待の目的
 - 2、罪の女のもてなし
 - 3、パリサイ人のつぶやき
- ⇒つぶやき・かげぐち・中傷・ワナの質問

IIIイエス様の教え

- 1、寛容な金貸しの譬え
 - 2、赦し・感謝・愛
 - 3、女の感謝(神様への) = 愛の行為
 - 4、パリサイ人のもてなし
 - 5、女の感謝・愛・もてなしの理由
- ⇒愛(神様への感謝)と赦しの関係

IV罪の赦しの宣言

- 1、罪の赦しの宣言
 - 2、人々のつぶやき
 - 3、女の信仰と実践への励まし
- ①福音：無条件の愛②律法：条件付き愛
- 1) 信頼2) 認罪3) 赦しの宣言4) 赦しの確信5) 救いの喜び6) 感謝7) 信仰の実践
 - 1) 不安と空しさ2) 行い3) 自己義認
 - 4) 他者との比較5) 落ち込みと自己満足

V適用

- 1、福音の中心は神の子、イエス・キリストの十字架と復活による無条件の赦しの愛
- 2、無条件の愛が分かるためには私たちが原罪(自己中心と傲慢)を認め、神様の赦しを信じ、受け入れる必要があります
- 3、あなたの「罪と赦しの理解」はどのレベル? ⇒地獄当然の罪びとであり、イエス様と同じ価値の神の子